

## Ⅱ．平成16年度研究課題

### 1．年度計画研究課題一覧

<b>A 農業生態系の持つ自然循環機能に基づいた食料と環境の安全性の確保</b>	
<b>A 1 環境負荷物質の動態解明と制御技術の開発</b>	
A 1 1	ダイオキシン類のイネ等による吸収、移行及び特定集水域水田土壌から農業排水系への流出実態の解明
A 1 1 1	イネ等におけるダイオキシン類の吸収、移行特性の解明
	化学環境部ダイオキシンチーム 重金属研究グループ 環境化学分析センター
A 1 2	カドミウム等微量元素の土壌集積経路及びイネ・ダイズ子実への移行過程の解明
A 1 2 1	カドミウム等の土壌中における存在形態と吸収抑制機構の解明
A 1 2 2	農耕地におけるカドミウム等負荷量の評価とイネ・ダイズ等による吸収過程の解明
	重金属研究グループ 重金属研究グループ 栄養塩類研究グループ 重金属研究グループ
A 1 2 3	カドミウム吸収能の低いイネ・ダイズ品種の検索
A 1 3	土壌・水系における硝酸性窒素等の動態解明と流出予測モデルの開発
A 1 3 1	硝酸性窒素等の土層内移動の解明
A 1 3 2	各種資材等の評価による負荷軽減技術の開発
A 1 3 3	硝酸性窒素の中規模流域におけるモニタリング手法の開発
A 1 3 4	硝酸性窒素の負荷流出予測モデルの中規模流域への適用
	栄養塩類研究グループ 栄養塩類研究グループ 栄養塩類研究グループ 栄養塩類研究グループ 生態システム研究グループ
A 1 4	難分解性有機化合物分解微生物の分解能解析技術の開発及び汚染環境中への分解菌接種技術の開発
A 1 4 1	クロロ安息香酸分解菌等の分解能解析技術の開発
A 1 4 2	木質炭化素材を用いたトリアジン系除草剤汚染環境への分解菌接種技術の開発
	有機化学物質研究グループ 有機化学物質研究グループ
A 1 5	農薬の水生生物等に対する影響評価法の開発
A 1 5 1	水田用除草剤の水系における拡散経路の解明と藻類等水生生物に対する影響評価法の開発
A 1 5 2	新規資材による生体防御機能等の活性化機構の解明
	有機化学物質研究グループ 地球環境部食料生産予測チーム 有機化学物質研究グループ
<b>A 2 人為的インパクトが生態系の生物相に及ぼす影響の評価</b>	
A 2 1	遺伝子組換え生物による生態系かく乱機構の解明と影響評価手法の開発
A 2 1 1	組換え作物の栽培が農業生態系における生物相に及ぼす影響評価並びに導入遺伝子の拡散に関する遺伝学的解析手法の開発と遺伝子拡散の実態解明
	生物環境安全部組換え体チーム 気象研究グループ 植生研究グループ 微生物・小動物研究グループ 昆虫研究グループ 有機化学物質研究グループ 農業環境インベントリーセンター
A 2 2	導入寄生蜂等による生態系かく乱の実態とかく乱機構の解明
A 2 2 1	ハモグリバエ等に対する導入寄生蜂等が非標的昆虫に及ぼす影響の評価
	昆虫研究グループ
<b>A 3 農業生態系の構造と機能の解明</b>	
A 3 1	環境要因が微生物の増殖、個体群変動に及ぼす影響の解明
A 3 1 1	土壌微生物相等の要因が菌核性糸状菌等の動態に及ぼす影響の解析
A 3 1 2	微生物及び植物の二次代謝物等が微生物の増殖に及ぼす影響の解析
	微生物・小動物研究グループ 微生物・小動物研究グループ
A 3 2	昆虫の個体群動態に及ぼす餌資源、昆虫放出物の影響の解明
A 3 2 1	寄主植物の空間分布がハムシ等の個体群動態に与える影響の解析
A 3 2 2	カメムシ、ハマキガ等の放出物が周辺昆虫に及ぼす影響の解明
	昆虫研究グループ 昆虫研究グループ
A 3 3	農業生産活動が農業生態系の生物群集の構造と多様性に及ぼす影響の評価
A 3 3 1	スルホニルウレア系水田除草剤施用が水田周辺の植物群落の種多様性に及ぼす影響
A 3 3 2	カテコール関連化合物を放出する植物の導入が周辺の植物や土壌環境に及ぼす影響解明
A 3 3 3	農地管理形態の変化に伴う農地及び周辺植生の変動予測
	植生研究グループ 植生研究グループ 環境化学分析センター 植生研究グループ
A 3 4	畑地及びその周辺に生息する線虫の動態解明
A 3 4 1	畑地及びその周辺に生息する線虫の属・種構成の解明並びに昆虫病原性線虫等の特性解明
	微生物・小動物研究グループ

<b>B 地球規模での環境変化と農業生態系との相互作用の解明</b>	
<b>B 1 地球規模の環境変動が農業生態系に及ぼす影響解明</b>	
B 1 1 地球規模の環境変動に伴うコメ生産地域の生産力変動予測手法の開発	
B 1 1 1 地球規模の環境変動に伴う生育阻害要因を考慮した東アジアのコメ生産力の変化予測	地球環境部食料生産予測チーム 気象研究グループ 昆虫研究グループ
-----	
B 1 2 気候変化、二酸化炭素の濃度上昇に伴う農業生産への影響の解明	
B 1 2 1 気候変化や二酸化炭素の濃度上昇による農業気候資源量の変動特性の解明と影響評価法の開発	気象研究グループ 地球環境部食料生産予測チーム 生態システム研究グループ 気象研究グループ
B 1 2 2 二酸化炭素の濃度上昇がアジアのコメ生産性に及ぼす影響のモデル化	気象研究グループ
-----	
B 1 3 気候変化が生態系のフラックス変動に及ぼす影響の解明	
B 1 3 1 農耕地や自然生態系におけるフラックス変動の評価	地球環境部フラックス変動評価チーム
<b>B 2 農業が地球環境に及ぼす影響解明と対策技術の開発</b>	
B 2 1 農業活動が温室効果ガスへ及ぼす影響解明と対策技術の開発	
B 2 1 1 農地の利用形態と温室効果ガス等の発生要因の関係解明及び発生抑制技術の開発	地球環境部温室効果ガスチーム 生態システム研究グループ 気象研究グループ
-----	
B 2 2 農業生態系における炭化水素、花粉、ダスト等大気質の放出・拡散過程の解明	
B 2 2 1 農業生態系における炭化水素、花粉、ダスト等大気質の放出・拡散過程の解明	気象研究グループ
-----	
B 2 3 人間活動に伴う環境変動が農業生態系における物質循環及び空間構造の特性に及ぼす影響の解明	
B 2 3 1 窒素負荷の増大等による農業生態系の酸性化と窒素等の動態把握手法の開発	生態システム研究グループ 地球環境部食料生産予測チーム 生態システム研究グループ 生態システム研究グループ 昆虫研究グループ
B 2 3 2 物質収支算定システムの構築と環境負荷の定量化手法の開発	生態システム研究グループ
B 2 3 3 GISを活用した農業生態系の空間構造変動の定量的把握手法の開発	生態システム研究グループ 昆虫研究グループ
B 2 3 4 中国における砂漠化に伴う環境資源変動評価のための指標の開発	地球環境部食料生産予測チーム 環境化学分析センター
-----	
<b>C 生態学・環境科学研究に係る基礎的・基盤的研究</b>	
<b>C 1 環境負荷物質の分析技術の高度化</b>	
C 1 1 農業環境中におけるダイオキシン類等化学物質の超微量分析法の高度化	
C 1 1 1 塩素化ダイオキシン類等有機化学物質の超微量分析法の開発	環境化学分析センター 環境化学分析センター 重金属研究グループ
C 1 1 2 農業環境中のカドミウム等の超微量分析法の開発	重金属研究グループ
-----	
C 1 2 作物・農耕地土壌における <sup>137</sup> Cs等放射性同位元素のモニタリング	
C 1 2 1 リスク評価のための <sup>137</sup> Cs等放射性同位元素の平常時モニタリング	環境化学分析センター
<b>C 2 環境資源情報の計測・解析技術の高度化</b>	
C 2 1 農業生態系の広域的計測手法及び多変量解析手法の高度化	
C 2 1 1 衛星情報のデータベース化と画像解析手法の高度化	生態システム研究グループ
C 2 1 2 リモートセンシングによる植被動態の広域的検出・評価手法の開発	生態システム研究グループ
C 2 1 3 環境資源・環境負荷データの分類手法及び多変量解析手法の開発	生態システム研究グループ
-----	
<b>C 3 農業環境資源情報の集積</b>	
C 3 1 農業環境資源の分類・同定及び機能の解明に基づくインベントリーフレームの構築	
C 3 1 1 機能に基づく土壌の分類及びインベントリーのためのフレームの構築	農業環境インベントリーセンター
C 3 1 2 所蔵タイプ標本等のデータベース化及びインベントリーのためのフレームの構築	農業環境インベントリーセンター
C 3 1 3 主要イネ科植物に常在する微生物相の分類、同定及び機能解析並びにインベントリーのためのフレームの構築	農業環境インベントリーセンター
-----	
C 3 2 昆虫・微生物の収集・特性評価とジーンバンク登録	農業環境インベントリーセンター 昆虫研究グループ 微生物・小動物研究グループ 有機化学物質研究グループ

## 2. 受託プロジェクト研究等一覧

分類	プロジェクト略称	プロジェクト名	
運営費交付金プロジェクト	自然循環	森林・農地・水域を通ずる自然循環機能の高度な利用技術の開発	
	食料変動予測	地球規模の環境変動に伴う食料変動予測に関する技術開発	
	形態・生理	形態・生理機能の改変による新農林水産生物の創出に関する総合研究	
	日韓水質保全	農業生態系における水質保全とその環境影響評価に関する国際共同研究	
農林水産省受託プロジェクト	(ジーンバンク事業)	微生物ジーンバンク 昆虫ジーンバンク	
	地球温暖化	地球温暖化が農林水産業に与える影響の評価及び対策技術の開発	
	自然共生 (水・物質循環) (生態系)	流域圏における水循環・農林水産生態系の自然共生型管理技術の開発	
	有害化学物質 (カドミウム) (有機化学物質)	農林水産生態系における有害化学物質の総合管理技術の開発	
	水循環変動	地球規模水循環変動が食料生産に及ぼす影響の評価と対策シナリオの策定	
	鳥獣害	野生鳥獣による農林業被害軽減のための農林生態系管理技術の開発	
	バイオリサイクル	農林水産バイオリサイクル研究	
	カドミウムリスク予測	農用地土壌のカドミウムによる農作物汚染リスク予測技術の開発	
	残留農薬評価	残留農薬評価のための地域特産作物の分類法及び迅速検出法の開発	
	果樹類紋羽病	病原菌を病気にする果樹類紋羽病生物防除法の開発	
	ブランドニッポン	新鮮でおいしい「ブランド・ニッポン」農産物提供のための総合研究	
	組換え体総合研究	遺伝子組換え生物の産業的利用における安全性確保に関する総合研究	
	食品総合	食品の安全性及び機能性に関する総合研究	
	協調システム	データベース・モデル協調システムの開発	
	多面的機能	土地改良調査計画事業 多面的機能維持増進調査	
	生物機能	生物機能を活用した環境負荷低減技術の開発	
	遺伝子診断	遺伝子診断法による殺菌剤耐性菌簡易検出技術の開発	
	土壌病害防除	土壌消毒と生物防除による施設野菜・花きの土壌病害の複合防除技術の開発	
	ナス有機栽培	土着天敵を温存した有機 JAS 規格に合うナス害虫防除体系の確立	
	国際研究調査「窒素循環」	東アジアの農業生態系における窒素循環：流出負荷と抑制技術	
	DDS	ドラッグデリバリーシステム技術の農林水産技術への応用に関する産業化・実用化のための可能性調査	
	環境省受託プロジェクト	微量重金属	農耕地における微量重金属負荷量の評価に関する研究
		導入昆虫	海外から導入する農業用昆虫類の希少種、在来種等への環境評価手法と導入指針の作成に関する研究
		FACE	大気 CO <sub>2</sub> 増加が農業生態系に及ぼす影響の FACE 実験による解明と予測
		POPs	POPs 等難分解性物質による農耕地土壌の汚染実態解明と将来変動予測
		湿原生態系	自然と人の共存のための湿原生態系保全および湿原から農用地までの総合的管理手法の確立に関する研究
		ため池	ため池とその周辺環境を含む地域生態系の水循環と公益的機能の評価に関する研究
ぜい弱性 (B11)		地球温暖化の生物圏への影響、適応、脆弱性評価に関する研究	
流域物質循環 (C6)		流域の物質循環調査に基づいた酸性雨による生態系の酸性化および富栄養化の評価手法に関する研究	
炭素収支 (S1)		21世紀の炭素管理に向けたアジア陸域生態系の統合的炭素収支研究	
温室効果ガス (S2)		陸域生態系の活用・保全による温室効果ガスシンク・ソース制御技術の開発	
地球温暖化対策 (B62)		2013年以降の地球温暖化対策促進に向けた国際合意のための方法に関する研究	
砂漠化 (G2)		北東アジアにおける砂漠化アセスメント及び早期警戒体制 (EWS) 構築のためのパイロットスタディ	
オゾン変動 (FS11)		日本におけるオゾンとその前駆物質の季節内・年々変動に及ぼす地域気候変化の影響に関する予備的研究	
文部科学省受託プロジェクト	風送ダスト II	風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究	
	カドミウム吸収遺伝子	イネのカドミウム吸収関連遺伝子座の同定	
	放射化分析	中性子放射化分析法の環境影響元素・物質研究に対する新利用法と高度化技術の開発	
	放射性核種	放射性核種の農作物への吸収移行および農林生産環境における動態解明	
	(萌芽研究)	界面活性剤による水質汚染が水生植物の種子散布に及ぼす影響の解明	
	(若手研究 B)	開放系温暖化実験法開発のための群落微気象モデリングと数値流体力学実験	
	(若手研究 B)	黄砂に含まれる放射性セシウムの起源推定	
	(基盤研究 B)	大気 CO <sub>2</sub> 増加に対する水稻の器官形成応答機構の解明	
	(基盤研究 B)	農業生態系における人畜共通病原微生物の動態解明と環境リスクデータベースの作成	
	(基盤研究 C)	分子進化および比較ゲノム学的手法による植物病原細菌の遺伝的多様性の解明	
その他受託プロジェクト	日米共同研究 (JSPS)	大気二酸化炭素の増加が農業生態系の炭素・窒素循環に及ぼす影響のモデリング	
	戦略的創造研究 (JST)	アジア域の広域大気汚染による大気粒子環境の変調について	
	導入侵入植物 (JST)	農業生態系における導入、侵入植物の化学生態的安全性評価	
	温室効果ガス DB (JST)	COP 6 の政府間協議を支援する生態系温室効果ガス収支データの蓄積とデータベースの展開に関する研究	
	グラウンドカバー緑地	グラウンドカバー緑地のアレロパシー効果に関する研究	
	(民間受託)	植栽抑制	植栽による雑草抑制技術に関する研究
	化学負荷軽減作物	環境負荷化学物質のモニタリング用植物及び負荷軽減型作物の実用化研究	
	モニタリング植物	ダイオキシン類汚染土壌を用いたモニタリング植物の評価	
	水生生物影響	水生昆虫等水生生物に対する農薬等化学物質の影響評価法の開発	

再委託先リスト

	委 託 内 容	委 託 先
1	露地野菜地域の養分収支の解明による小河川を対象とした養分管理技術の開発	愛知県農業総合試験場東三河農業研究所
2	水田・地下水系における窒素浄化機能の評価と適用条件の解明	愛知県農業総合試験場環境基盤研究部
3	休耕田および水稲収穫跡地の脱窒能の評価と水質浄化技術への活用	静岡県農業試験場
4	放線菌の二次代謝制御機構の効率的物質生産への有効利用	東京大学大学院農学生命科学研究科
5	高CO <sub>2</sub> 濃度下における農作物群落内微気象の計測とモデリング	愛媛大学農学部地域環境水文学研究室
6	農林水産業分野における温暖化影響に関する総合評価手法の開発	株式会社三菱総合研究所
7	天水田水収支・生育予測モデル構築のためのタイ東北部水田圃場観測	コンケン大学農学部農学科
8	長期連用水田及び畑におけるカドミウム収支の解明	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構 中央農業総合研究センター
9	作物吸収と関連の高い土壌交換性カドミウムの解明	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構 北海道農業研究センター
10	土壌溶液中のカドミウム濃度による水稲に吸収されるカドミウム濃度の推定	秋田県農業試験場生産環境部
11	小麦・大豆・ホウレンソウ等可食部のカドミウム濃度と土壌理化学性との関係のほ場での検証	北海道立中央農業試験場
12	水稲のカドミウム吸収能に関する品種間差異のほ場における検証	富山県農業技術センター農業試験場
13	ホウレンソウのカドミウム吸収能の品種間差異の検証	埼玉県農業総合研究センター
14	ホウレンソウのカドミウム吸収能の品種間差異の検証	茨城県農業総合センター農業研究所
15	貧栄養流域における酸性物質の動態と収支の推定	信州大学理学部物質循環学科
16	流域における窒素、イオウの循環プロセスの解明	東京農工大学農学部環境資源科学科
17	貧栄養流域における酸性物質の動態と収支の推定	名古屋大学大学院環境科学科
18	植生・土壌プロセスに基づく流域スケールの物質循環モデルの開発	東京大学大学院農学生命科学研究科
19	貧栄養流域における酸性物質の動態と収支の推定	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
20	温暖化影響の変動性・地域性を考慮した農業生態系のリスク評価手法の開発に関する研究	京都大学大学院農学研究科
21	土壌炭素フラックスの時空間変動の定量的評価	岐阜大学流域圏科学研究センター
22	土壌炭素フラックスの時空間変動モデルの構築と広域推定手法の開発	岐阜大学流域圏科学研究センター
23	土壌炭素フラックスの時空間変動の定量的評価	都留文科大学文学部
24	土壌炭素収支におけるプロセスの相互作用と時空間変動	玉川大学農学部
25	土壌炭素フラックスの時空間変動の定量的評価	山梨県環境科学研究所
26	土壌炭素収支におけるプロセスの相互作用と時空間変動	筑波大学生物科学系
27	農耕地生態系における炭素収支	岡山大学環境理工学部
28	東北地域のカドミウム高吸収イネの選抜と効率的栽培体系の確立	秋田県農業試験場生産環境部
29	九州地域のカドミウム高吸収イネの選抜と効率的栽培体系の確立	福岡県農業総合試験場生産環境研究所
30	修復作物処理のための効率的システム技術の開発	(株)植物工学研究所
31	中山間地カドミウム汚染農耕地の修復一貫システムの確立	(株)小泉環境事業部
32	兵庫・瀬戸内地域におけるイネ等のカドミウム吸収を最大化するための栽培管理技術の開発	兵庫県立農林水産技術総合センター
33	九州中部地域における高吸収イネのカドミウム吸収を最大化するための栽培管理技術の確立	熊本県農業研究センター生産環境研究所
34	九州北部地域の高吸収イネ・高吸収ムギ体系におけるカドミウム吸収を最大化するための栽培管理技術の開発	福岡県農業総合試験場生産環境研究所

	委 託 内 容	委 託 先
35	北陸地域の高吸収イネ・高吸収大麦体系におけるカドミウム吸収を最大化するための栽培管理技術の開発	福井県農業試験場生産環境部
36	イネのカドミウム吸収特性の解明と検定法の確立	秋田県農業試験場生物工学部
37	遺伝子発現制御によるイネのカドミウム高吸収機構の解明	秋田県立大学生物資源科学部
38	遺伝子群の発現量からみたイネのカドミウム吸収能の差異の解析	東北大学大学院生命科学研究所
39	農家圃場を対象とした土壌洗浄システムの開発	太平洋セメント(株)中央研究所
40	洗浄法とファイトレメディエーションを組み合わせた修復技術の検証試験	長野県農業総合試験場
41	二条大麦の低吸収・低蓄積機構の解明	栃木県農業試験場
42	小麦の低吸収・低蓄積機構の解明	群馬県農業技術センター
43	東北地域における野菜類の低吸収・低蓄積機構の解明	岩手県農業研究センター
44	中部地域における野菜類の低吸収・低蓄積機構の解明	岐阜県農業技術研究所
45	山陰地域における野菜類の低吸収・低蓄積機構の解明	島根大学生物資源教育研究センター
46	汚染土壌修復目標値の現地検証試験	山形県立農業試験場
47	水産系廃棄物のリスク評価とリスク軽減策の開発	北海道立道南農業試験場
48	都市廃棄物のリスク評価とリスク軽減策の開発	北海道立中央農業試験場
49	畜産廃棄物のリスク評価とリスク軽減策の開発	北海道立天北農業試験場
50	堆きゅう肥等のリスク評価とリスク軽減策の開発	熊本県農業研究センター生産環境研究所
51	北陸西部地域における営農対策技術の確立	富山県農業技術センター農業試験場
52	山陰地域における営農対策技術の確立	鳥取県農業試験場
53	北陸東部地域における営農対策技術の確立	新潟県農業総合研究所
54	関東地域における営農対策技術の確立	埼玉県農業総合研究センター
55	九州地域における営農対策技術の確立	熊本県農業研究センター生産環境研究所
56	動態モデル開発のための水田用農薬の動態解明	岩手県農業研究センター
57	果樹用農薬の河川への流出実態の解明	長野県農業総合試験場
58	茶園等傾斜地での農薬使用による動態解明	愛知県農業総合試験場
59	農薬の環境水中濃度予測モデルの開発	豊橋技術科学大学建設工学系
60	ノニルフェノールの土壌、農作物における動態と水系流出機構の解明	埼玉県農業総合研究センター
61	マルチメディアモデル開発のための散布農薬の大気移行・拡散量評価	(株)エスコ環境事業部
62	模擬環境を用いた各種媒体(土壌、水など)における農薬等の分解・消失速度の温度依存性の解析	(助)化学物質評価研究機構安全性評価技術研究所 東京事業所環境技術部
63	水域の微生物生態系に及ぼす化学物質の影響評価試験方法の開発	島根大学生物資源科学部
64	アルキルフェノール関連物質の土壌及び河川底質、河川水での動態及び生成される物質の内分泌かく乱活性の検定	福岡工業大学工学部機能材料工学科
65	異物代謝酵素系を利用した難分解性有機汚染物質の負荷軽減技術の開発	神戸大学遺伝子実験センター環境遺伝子機能制御研究分野
66	植物・根圏微生物共生系を利用した化学物質の分解除去技術の開発	(独)理化学研究所植物科学研究センター
67	有機塩素系化合物分解菌の分子育種	九州大学大学院農学研究院応用微生物学講座
68	ダイオキシン類・DDT分解酵素系の解析と効率的分解系の開発	長岡技術科学大学微生物工学研究室
69	ダイオキシン分解能の自然界での伝播と環境浄化への応用	東京大学生物生産工学研究センター生物制御工学部門
70	ドリン類吸収抑制資材の開発と性能向上のための製剤化技術の開発	大塚化学(株)鳴門研究所

	委 託 内 容	委 託 先
71	北陸地域の沖積土壌におけるドリソリン類吸収抑制剤と低吸収品種利用技術の現地実証試験	新潟県農業総合研究所園芸研究センター
72	東北地域の沖積土壌におけるドリソリン類吸収抑制剤と低吸収品種利用技術の現地実証試験	山形県立農業試験場
73	関東北部地域の火山灰土壌におけるドリソリン類吸収抑制剤と低吸収品種利用技術の現地実証試験	埼玉県農業総合研究センター
74	関東南部地域の火山灰土壌におけるドリソリン類吸収抑制剤と低吸収品種利用技術の現地実証試験	東京都農業試験場
75	土壌凝集剤および吸着剤を用いた化学物質の汚染拡散防止技術の実証	愛知県農業総合試験場
76	ダイオキシン類動態制御のための新規強疎水性資材の開発	大阪大学大学院薬学研究科生体機能分子化学分野
77	生物機能を利用したダイオキシン類の分解技術の実用化	出光興産(株)中央研究所
78	化学物質汚染土壌の対策技術に対するリスク経済評価手法の開発	名古屋大学難処理人工物無害化処理研究グループ
79	地域特産イネ科、セリ科、シソ科農作物における農薬残留濃度の減衰要因の解析	(社)日本植物防疫協会
80	モノクロナール抗体を用いた ELISA 用試薬キットの開発	(株)ホリバ・バイオテクノロジー
81	組換え体 scFV 抗体の大量生産とアフィニティーカラムの開発	福山大学生命工学応用生物化学科
82	農業生産現場における ELISA 用試薬キット使用のための技術開発（葉菜・根菜類）と評価システムの現地実証	埼玉県農業総合研究センター
83	農業生産現場における ELISA 用試薬キット使用のための技術開発（果菜類）	福島県農業試験場
84	農業生産現場における ELISA 用試薬キット使用のための技術開発（穀類）	宮城県農業・園芸総合研究所
85	わが国とアジア諸国の農耕地における CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O ソースデータベースの構築と削減効果の広域評価	(独)海洋研究開発機構
86	わが国とアジア諸国の農耕地における CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O ソースデータベースの構築と削減効果の広域評価	北海道立上川農業試験場
87	わが国とアジア諸国の農耕地における CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O ソースデータベースの構築と削減効果の広域評価	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
88	わが国とアジア諸国の農耕地からの実効的 CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O ソース制御技術の開発	千葉大学園芸学部
89	移動耕作生態系のシンク機能増強のための資源循環的輪作システム開発・導入	京都大学大学院農学研究科
90	農村地域における炭素収支の定量的評価と費用対効果に関する研究	豊橋技術科学大学工学部
91	GPS による野生ニホンザルの行動追跡技術の開発	NTT アドバンステクノロジー(株)アクセスネットワーク事業本部
92	農耕地土壌中多環式芳香族炭化水素の消長の解明	愛媛大学農学部
93	サイレンシングサプレッサーを発現する形質転換植物における Cucumovirus の組換え能力	北海道大学大学院農学研究科
94	病原菌の収集と薬剤耐性菌発生状況のモニタリング	全国農業協同組合連合会
95	「病原菌の収集と薬剤耐性菌発生状況のモニタリング」, 「イチゴ及びウリ類うどんこ病菌における DMI 剤耐性機構の解明と遺伝子診断技術の開発」, 「灰色かび病菌の複合耐性遺伝子診断技術の開発」	栃木県農業試験場
96	「病原菌の収集と薬剤耐性菌発生状況のモニタリング」, 「イチゴ及びウリ類うどんこ病菌における DMI 剤耐性機構の解明と遺伝子診断技術の開発」, 「灰色かび病菌の複合耐性遺伝子診断技術の開発」	神奈川県農業総合研究所
97	灰色かび病菌の複合耐性遺伝子診断技術の開発	学校法人東洋大学生命化学部生命科学科

## 3. 法人プロジェクト研究課題一覧

タイプ	研究課題名	担当研究単位	
独立	野生ニホンザルの生息域変動定量化手法の評価と高精度化	地球環境	生態管理 U
独立	農耕地における亜酸化窒素の放出に対する植物体の寄与の解明	地球環境	温室効果ガス T
独立	台風15号による農作物被害の広域的評価手法の開発	地球環境	気候資源 U
独立	( <sup>15</sup> N <sub>2</sub> ) シアナミドを利用した高精度シアナミド定量法の開発	生物安全	化学生態 U
独立	微細土壌粒子の分散性と土層内移動性に影響する化学的要因の解明	化学環境	土壌物理 U
独立	亀裂の発達した転換畑からの懸濁態負荷物質の年間流出量とその起源の解明	化学環境	土壌物理 U
独立	大気からの窒素化合物の沈着量の推計	化学環境	水質保全 U
独立	作物体に沈着したダイオキシン類の大気への消失速度の推定	化学環境	ダイオキシン T
独立	土壌中 α-HCH の光学異性体の分離・定量法の確立	化学環境	ダイオキシン T
独立	アルキルフェノール類の ELISA 分析法の最適化	環境分析	化学分析研
独立	XANES による水田土壌中ヨウ素の形態変化の解明	環境分析	放射分析研
連携	ハイパースペクトルを活用した河川・湖沼の汚濁実態のモニタリング手法の開発	地球環境 化学環境	環境計測 U 水動態 U
連携	リモートセンシングによる水田における炭素フラックスの空間分布評価	地球環境	フラックス T 環境計測 U
連携	湿地植生を活用したバイオジオフィルターの水質浄化機能の評価とビオトープの造成・管理手法の確立	生物安全	植生 G 長
連携	アブラナ科野菜の F1 採種系統間他殖率に及ぼす個体密度の影響	生物安全	植生生態 U 組換え体 T
連携	イネの花粉流動と交雑を予測するための基礎的研究：交雑予測モデルの構築を目指して	生物安全 地球環境	組換え体 T 大気保全 U
連携	農作物中の鉛同位体比を測定するための分析技術の開発	化学環境	重金属動態 U
運営	農地利用の変遷経過が植物の多様性に及ぼす影響の解明	生物安全	景観生態 U
運営	農業環境中におけるカドミウム等有害化学物質のリスク評価手法の確立と汚染修復技術の開発	化学環境	土壌化学 U

